

大学名： 岡山大学	
施設名称： 自然生命科学研究支援センター 光・放射線情報解析部門 鹿田施設	
岡山大学自然生命科学研究支援センター光・放射線情報解析部門鹿田施設は本学におけるアイソトープセンターとして扱われる中心的放射線施設です。当施設には密封線源、非密封放射性同位元素、放射線発生装置等、放射線並びに放射性物質を取り扱う様々な設備を整備し皆さんの利用をお待ちしています。なお、学外の方の利用については、試験的運用となっており、制限がありますので、まずは当施設にご相談頂きますようお願い致します。	
web サイト	<a href="http://hikari2.med.okayama-u.ac.jp">http://hikari2.med.okayama-u.ac.jp</a>

実験	
主な研究領域	薬学;基礎医学;臨床医学;腫瘍学;生物科学;基礎生物学;農学;環境化学
許可証に記載の使用目的	医学・薬学利用;生物学・農学利用;化学利用
実施できる主な実験	細胞実験;動物実験;化学実験;加速器実験;分子イメージング実験;がんを標的としたアイソトープ治療薬の研究開発

核種			
使用可能な核種及び大まかな1日の最大使用数量			
<sup>3</sup> H	1GBq 以上	<sup>11</sup> C	1GBq 以上
<sup>14</sup> C	100-1GBq	<sup>13</sup> N	1GBq 以上
<sup>18</sup> F	1GBq 以上	<sup>22</sup> Na	
<sup>32</sup> P	100-1GBq	<sup>33</sup> P	100-1GBq
<sup>35</sup> S	100-1GBq	<sup>36</sup> Cl	100-1GBq
<sup>45</sup> Ca	100-1GBq	<sup>51</sup> Cr	100-1GBq
<sup>59</sup> Fe	1-10MBq	<sup>57</sup> Co	1-10MBq
<sup>60</sup> Co	10-100MBq	<sup>64</sup> Cu	1GBq 以上
<sup>65</sup> Zn	1-10MBq	<sup>67</sup> Ga	10-100MBq
<sup>68</sup> Ga		<sup>68</sup> Ge	
<sup>88</sup> Y		<sup>89</sup> Zr	
<sup>90</sup> Y	1MBq 以下	<sup>99m</sup> Tc	10-100MBq
<sup>111</sup> In	10-100MBq	<sup>123</sup> I	1-10MBq
<sup>124</sup> I	1-10MBq	<sup>125</sup> I	10-100MBq
<sup>131</sup> I	100-1GBq	<sup>135m</sup> Ba	
<sup>137</sup> Cs	1-10MBq	<sup>177</sup> Lu	10-100MBq
<sup>188</sup> Re		<sup>192</sup> Ir	
<sup>201</sup> Tl	100-1GBq	<sup>210</sup> Pb	

$^{211}\text{At}$		$^{212}\text{Pb}$	
$^{223}\text{Ra}$		$^{224}\text{Ra}$	
$^{225}\text{Ac}$			
その他			

機器（型番・購入時期）	
液体シンチレーションカウンタ	ALOKA LSC-6000 他複数あり
マイクロプレートシンチレーションカウンタ	
ガンマカウンタ	ALOKA AccuFLEX $\gamma$ 7001B
画像解析装置	富士フィルム FLA-7000
動物用 PET、SPECT	Gamma Medical FX3000 他複数あり
機器（上記以外）	
代表的な試料中の放射能（線）測定装置	$\alpha$ 線用計測装置（スペクトロメータ含む）； $\beta$ 線用計測装置（スペクトロメータ含む）； $\gamma$ 線用計測装置（スペクトロメータ含む）
生物試料の放射能測定装置	
イメージング・治療研究関連装置	動物用 CT;サイクロトロン
管理区域内にあるその他の装置	X 線照射装置;顕微鏡（蛍光実体顕微鏡等）;細胞培養装置;PCR システム;クロマトグラフ（液体・ガスクロマトグラフ質量分析装置等）;捕集装置（ダストサンプラー、捕集装置等）;分光光度計（吸光・蛍光・赤外分光光度計等）

学外利用	
学外研究者の利用可否	何らかの条件を満たせば可能
詳しい受け入れ条件	何らかの学内身分（客員研究員等）を必要とする
申し込み方法	まずはメール（及び電話）で問合せから
従事者登録	受け入れる際は従事者登録が必須（過去の被ばく記録がある場合、所属施設から記録を取り寄せる必要有）
個人被ばく線量計の管理	受け入れ先の施設で新たに個人被ばく線量計を用意し管理する
健康診断の受診	受け入れ先で受診が可能

登録	
健康診断の開催時期（学内でまとめて開催）	本学保健管理センターにお尋ね下さい

教育訓練の開催時期	新規教育訓練は年複数回、再教育訓練は随時 e ラーニング受講可
教育訓練の実施方法	新規教育訓練は対面、再教育訓練は e ラーニング
教育訓練の免除	学内の教育訓練が必須

設備	
RI 施設内での動物実験	○
RI 施設内での動物飼育	×
RI 施設内での遺伝子組み換え実験 (P2)	○
RI 施設内での遺伝子組み換え実験 (P3)	○

サポート	
受託研究受け入れ	△ (応相談)
サポートできる人員体制	放射線安全管理スタッフ;動物実験全般の相談スタッフ;一般的な実験装置の相談スタッフ

利用費	
(学外利用可) 学内利用	施設ウェブサイトをご覧ください
(学外利用可) 学外利用	学外利用料金設定はありません (学内身分を取得頂くため)。

実績	
α 核種の使用実績	○
学外からの利用実績	△ (応相談)

その他	
利用可能時間	施設ウェブサイトをご覧ください
学内の宿泊施設	△ (応相談)
アピールポイント	

問合せ	
担当部署名	岡山大学自然生命科学研究支援センター光・放射線情報解析部門鹿田施設
電話番号	086-235-7497
メールアドレス	施設ウェブサイトをご覧ください